

「産業防災人材養成セミナー」 名古屋会場 募集要項

- 受講対象者**：企業の経営者・防災責任者、担当者
定員：第1回～第3回 30名／第4回 100名（※第4回目のみ参加も可能）
 （原則、定員に達し次第、締め切らせていただきます。）
受講条件：全日程の受講が可能であること（原則）
参加費：無料
申込方法：下記必要事項を記入の上、FAXにてお送りください。
 （FAX番号：052-931-5195）
申込締切：平成24年11月9日（金）
申込先：一般社団法人中部産業連盟
 マネジメント貢献部 担当 高岡・倉橋
 TEL 052-931-3180
 FAX 052-931-5195



FAX：052-931-5195

一般社団法人中部産業連盟 マネジメント貢献部 行
 ★★「産業防災人材養成セミナー」参加申込書★★

会社名	会社概要	
〒	業種・主要製品	
所在地	資本金	従業員数
TEL () -	円	人
FAX () -	セミナー参加への抱負及び課題等お聞かせ下さい。	
E-mail		
部署・役職名		
申込責任者		
氏名		
参加者部署・役職名	参加者氏名（フリガナ）	

※今回ご記入いただいた個人情報は、セミナー等の運営・情報提供（郵便、メール、FAX等）においてのみ使用いたします。
 詳細は、HP (<http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html>) をご覧ください。同意の上、ご協力をお願いいたします。本ご案内のFAX宛に関連情報の提供が不要の場合、右記にレ点をご記入ください。 セミナー等の情報提供を希望しない。

受講料 無料!
名古屋会場

産業防災人材養成セミナー 受講者募集!!



日程 平成24年11月～平成25年2月 全4日間
会場 第1回～第4回：名古屋プライムセントラルタワー 13階
 （名古屋市西区名駅2-27-8）

受講対象：輸送機械関連企業をはじめ幅広い業種より募集いたします
参加対象者：企業の経営者層、防災責任者、担当者の方々

実施主体：一般社団法人 中部産業連盟
 後援：中部地域産業防災フォーラム
 協力：東海・東南海・南海地震対策中部圏戦略会議

～実践的なBCP・地域企業の連携を考える～

■ 目指す人材像 ■

産業防災・事業継続のリーダー、地域連携推進のリーダー

各種の講義・事例研究・訓練を通じて、参加者間での「知見の共有化」等により、実践的なBCPの運用・見直し、さらには地域や企業との連携によるBCPを積極的に展開できる産業防災リーダー・地域連携推進のリーダー等の養成を目指す。

「地域連携」とは？

防災・減災力、事業継続力の向上を図るため、工業団地や同業種などの地域企業同士が連携することを指します。

<地域連携の必要性>

- 個々の企業による取り組みだけでは非効率、または機能しない事象の発生を、地域・企業間の連携により解決する必要があります。

■ 参加対象企業(イメージ)

- 実践的なBCPを策定したい企業
- BCPにおける課題解決・見直しが必要な企業
- 取引先や地域企業等との関係において、何らかの策を講じる必要がある企業

■ 本セミナー参加のメリット

- 図上訓練によるBCPの実用的なレベルアップ
- BCPにおける課題の解決、見直し
- BCPのPDCAサイクルの構築
- 取引先や地域企業等との連携体制の構築

<地域連携のメリット>

- 類似対策の集約による効率化、モノ・情報の共有、情報の共同発信
- 工業団地単位での避難場所・経路の確保
- インフラ整備等、集団による交渉力の強化

本セミナーは、中部地域産業防災フォーラム*活動の主な活動のひとつとして展開いたしております。是非とも、この機会に多くの方々のご参加をいただきたく宜しくお願い申し上げます。

(※)「中部地域産業防災フォーラム」のご紹介
産業防災・減災という共通の目的のもと、関係機関の連携を促進し、今後のあり方などを検討する場とする「中部地域産業防災フォーラム」が平成24年4月27日、当地域に設立されました。

<http://www.chubu.meti.go.jp/tisin/index.htm>

第1回 (定員:30名)	平成24年11月12日(月) 13:30~16:30 名古屋プライムセントラルタワー 13階 第21会議室
テーマ (講義)	総論 「企業防災・災害対策全般」 講師: 国立大学法人名古屋工業大学 教授 渡辺研司 氏 ■ 大規模災害等により広域的な被害をもたらす様々なリスクに対して企業が策定するBCP及び行政との連携に必要性について説明します。 ■ 東日本大震災による企業の被災状況並びに復興状況等について、可能な限り具体的事例を交えて、個別企業のみならず地域産業全体としてのBCPの在り方等について説明します。
(講義)	「企業BCP」 講師: 特定非営利活動法人危機管理対策機構 理事・事務局長 細坪信二 氏 ■ 現在、多くの企業では産業防災・減災対策がなされるとともに、企業BCPが構築されつつあるが、広域災害に対応できるBCP、地域連携が求められている点を鑑み、現状の企業BCPを見直す。
(演習)	講義を踏まえて、講師と参加者間で討議(予定)

第3回 (定員:30名)	平成25年1月21日(月) 13:30~16:30 名古屋プライムセントラルタワー 13階 第21会議室
テーマ (事例研究)	企業連携・地域連携によるBCP② 「地域連携(共助)による先進事例研究」 講師: 株式会社佐藤建設 代表取締役 栗野昭治 氏 ■ 地域連携(共助)の展開として、東日本大震災における佐藤建設(岩沼工業団地協議会)における事業継続計画について事例研究。
(講義)	「地域連携BCPの考え方・今後のあり方」 講師: 国立大学法人名古屋工業大学 教授 渡辺 研司 氏 ■ 「地域」を単位としたBCP連携メカニズムの構築を検討するとともに、研修のまとめとして、地域連携BCPのあり方や課題を洗い出すとともに、個社BCPへの展開についても検討する場を設けます。
(演習)	事例研究と講義を踏まえて、講師と参加者間で討議(予定)

第2回 (定員:30名)	平成24年12月17日(月) 13:30~16:30 名古屋プライムセントラルタワー 13階 第21会議室
テーマ (訓練)	企業連携・地域連携によるBCP① 「BC(事業継続)図上訓練」 講師: 岐阜県BCP研修・訓練センター普及員 伊藤哲夫 氏 ほか ■ 災害発生後シナリオにより、地震発生からビジネス再開への対応を体感することで、事業継続能力の向上を図る図上訓練を実施。
(講義)	「地域連携BCPのポイント」 講師: 株式会社三菱総合研究所 研究員 瀧 陽一郎 氏 ■ BCPの現状と課題を踏まえ、地域連携BCP策定ポイント集をもとに、東日本大震災からの教訓、地域連携の有効性や事例を織り交ぜつつ、地域連携BCPの考え方・今後のあり方を説明。
(演習)	訓練と講義を踏まえて、講師と参加者間で討議(予定)

第4回 (定員:100名)	平成25年2月13日(水) 14:30~17:30 名古屋プライムセントラルタワー 13階 第1・2会議室
テーマ (基調講演)	成果報告セミナー 「過去の震災に学び当地の減災を考える」 講師: 国立大学法人名古屋大学 教授 福和 伸夫 氏 ■ 今回の産業防災人材養成事業の総括として、広域災害への対応と今後の課題をテーマに基調講演を行い、改めて地域連携BCPの重要性を再認識する。
(パネルディスカッション)	「地域連携のあり方を考える」 第1回~3回セミナー参加者より2~3名登壇予定 コーディネーター: 国立大学法人名古屋工業大学 教授 渡辺研司 氏 ほかを予定

※スケジュール及び講師については、事情により変更になる場合がありますこと予めご了承下さい。

「産業防災人材養成セミナー」 三重会場 募集要項

受講対象者：企業の経営者・防災責任者、担当者
定員：第1回 50名、第2回・3回 30名、第4回 100名
 (原則、定員に達し次第、締め切らせていただきます。)
受講条件：全日程の受講が可能であること(原則)
 (ただし、企業の実情に応じて、選択して受講することも可能)
参加費：無料
申込方法：下記必要事項を記入の上、FAXにてお送りください。
 (FAX番号：052-931-5195)
申込締切：平成24年11月21日(水)
申込先：一般社団法人中部産業連盟
 マネジメント貢献部 担当 高岡・倉橋
 TEL 052-931-3180
 FAX 052-931-5195

会場MAP
 第1回会場



第2回-第4回会場



受講料
 無料!

三重会場

産業防災人材養成セミナー 受講者募集!!



「図上訓練」
 による体験型
 研修!

BCP実践力UP!!

FAX：052-931-5195
 一般社団法人中部産業連盟 マネジメント貢献部 行
 ★★「産業防災人材養成セミナー」参加申込書★★

会社名 _____
 〒 _____
 所在地 _____
 TEL () _____
 FAX () _____
 E-mail _____
 申請責任者 部署・役職名 _____
 氏名 _____

参加希望に○をお付け下さい。

第1回	第2回	第3回	第4回
-----	-----	-----	-----

※各回ごとで受講することも可能です。

会社概要
 業種・主要製品 _____
 資本金 _____ 円
 従業員数 _____ 人

セミナー参加への抱負及び課題等お聞かせ下さい。

参加者部署・役職名	参加者氏名(フリガナ)

※今回ご記入いただいた個人情報は、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用いたします。
 詳細は、HP(<http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html>)をご覧ください。同意の上、ご協力をお願いいたします。本ご案内のFAX宛に関連情報の提供が不要の場合、右記にレ点をご記入ください。 セミナー等の情報提供を希望しない。

日 程 平成24年11月～平成25年2月 全4日間

会 場 第1回：ホテルグリーンパーク津 (三重県津市羽所町700)
 第2回～第4回：三重県総合文化センター
 (三重県津市一身田上津部田1234)

受講対象：輸送機械関連企業をはじめ幅広い業種より募集いたします
参加対象者：企業の経営者層、防災責任者、担当者の方々

実施主体：一般社団法人 中部産業連盟
後 援：中部地域産業防災フォーラム
協 力：東海・東南海・南海地震対策中部圏戦略会議、
 国立大学法人三重大学自然災害対策室、みえ企業等防災ネットワーク

～実践的なBCP・地域企業の連携を考える～

■ 目指す人材像 ■

産業防災・事業継続のリーダー、地域連携推進のリーダー

各種の講義・事例研究・訓練を通じて、参加者間での「知見の共有化」等により、実践的なBCPの運用・見直し、さらには地域や企業との連携によるBCPを積極的に展開できる産業防災リーダー・**地域連携**推進のリーダー等の養成を目指す。

「地域連携」とは？

防災・減災力、事業継続力の向上を図るため、工業団地や同業種などの地域企業同士が連携することを指します。

<地域連携の必要性>

- 個々の企業による取り組みだけでは非効率、または機能しない事象の発生を、地域・企業間の連携により解決する必要があります。

■ 参加対象企業(イメージ)

- 実践的なBCPを策定したい企業
- BCPにおける課題解決・見直しが必要な企業
- 取引先や地域企業等との関係において、何らかの策を講じる必要がある企業

■ 本セミナー参加のメリット

- 図上訓練によるBCPの実用的なレベルアップ
- BCPにおける課題の解決、見直し
- BCPのPDCAサイクルの構築
- 取引先や地域企業等との連携体制の構築

<地域連携のメリット>

- 類似対策の集約による効率化、モノ・情報の共有、情報の共同発信
- 工業団地単位での避難場所・経路の確保
- インフラ整備等、集団による交渉力の強化

本セミナーは、中部地域産業防災フォーラム*活動の主な活動のひとつとして展開いたしております。是非とも、この機会に多くの方々のご参加をいただきたく宜しくお願い申し上げます。

(※)「中部地域産業防災フォーラム」のご紹介
産業防災・減災という共通の目的のもと、関係機関の連携を促進し、今後のあり方などを検討する場とする「中部地域産業防災フォーラム」が平成24年4月27日、当地域に設立されました。
<http://www.chubu.meti.go.jp/tisin/index.htm>

第1回 (定員:50名)	平成24年11月26日(月) 13:30~16:30 ホテルグリーンパーク津 葵・橘・藤・萩の間
テーマ (講義)	総論 「企業防災・災害対策全般」 講師: 国立大学法人三重大学 准教授 浅野 聡 氏 ■「東北の復興から学ぶこと — 三重県の事前復興に向けて」 講師: 地域地震情報株式会社 専務取締役 川合 一明 氏 ■「三重県における企業の地震防災の現状と課題」
(講義)	「BCP(初級)」 講師: 株式会社富士通総研 BCM事業部 事業部長代理 古本 勉 氏 ■現在、多くの企業では産業防災・減災対策がなされるとともに、企業BCPの構築が急がれている。ここでは、企業BCP策定の動向や情報を提供するとともに、その初級(基本)について学ぶ。

第3回 (定員:30名)	平成25年1月11日(金) 13:30~16:30 三重県総合文化センター 中会議室
テーマ (訓練)	地域連携によるBCP 「BC(事業継続)図上訓練」 講師: 岐阜県BCP研修・訓練センター講師・スタッフ ■災害発生後シナリオにより、地震発生からビジネス再開への対応を体感することで、事業継続能力の向上を図る図上訓練を実施。
(講義)	「地域連携BCPのポイント」 講師: 株式会社三菱総合研究所 研究員 瀧 陽一郎 氏 ■BCPの現状と課題を踏まえ、地域連携BCP策定ポイント集をもとに、東日本大震災からの教訓、地域連携の有効性や事例を織り交ぜつつ、地域連携BCPの考え方・今後のあり方を説明。

第2回 (定員:30名)	平成24年12月14日(金) 13:30~16:30 三重県総合文化センター 中会議室
テーマ (事例)	BCP 「先進事例の研究」 講師: 公益社団法人東三河地域研究センター 常務理事 金子 鴻一 氏 株式会社デンソー 豊橋製作所長 筒井 祐二 氏 ■愛知県豊橋地区の三河湾明海地区(明海地区産業基地防災連絡協議会)における事業継続計画について事例を学ぶ。
(講義)	「BCP(中級)」 講師: 株式会社富士通総研 BCM事業部 マネジングコンサルタント 中山 亜佐子 氏 ■企業BCPの策定について、広域災害に対応できるBCP、地域連携が求められている点を鑑み、現状の企業BCPを見直すとともに、より有効的な運用が対応可能 なものを目指す。

第4回 (定員:100名)	平成25年1月25日(金) 13:30~16:30 三重県総合文化センター レセプションルーム
テーマ (基調講演)	成果報告セミナー 「過去の震災に学び当地の減災を考える」 講師: 国立大学法人名古屋大学 教授 福和 伸夫 氏 ■今回の産業防災人材養成事業の総括として、広域災害への対応と今後の課題をテーマに基調講演を行い、改めて地域連携BCPの重要性を再認識する。
(事例)	「先進事例研究」 講師: 調整中 ■先進の事例研究を通じて、BCPを考える
(総括)	「まとめと展望」 講師: 国立大学法人三重大学 准教授 浅野 聡 氏

※スケジュール及び講師については、事情により変更になる場合がありますこと予めご了承下さい。